

平成28年度 事業報告

介護保険制度が発足して18年。

社会福祉法人きたば会は老化によって障がいを持たれた高齢者に対して最後まで人として幸せな人生を送っていただくことを目的とした介護サービスを提供してきました。

そして今、職員の努力により社会に受け入れていただきここまで発展することが出来ました。しかし、今回の特養入居者が未達成である現実を見たとき、きたば会のサービスそのものが他の施設より劣っているのか、あるいは立地の問題なのか。

いずれにしても利用者に選んでいただく施設を目指し他の施設との差別化を明確に打ち出さねばならない時代になってきたことを認識し、その対策を講じなければなりません。

社会福祉法人として

社会福祉法人の使命は介護保険制度の中で決められた範囲で障がいを持たれた方に対してよりよい介護サービスを提供する事が目的です。

したがって、介護はサービスの品質の向上によって利用者から選ばれる施設を目指すこと。

コンプライアンスの厳守によって法令を守る企業、さらに今後増加する医療面のニーズに答えられる知識と技術を学ばねばなりません。

競争社会の中で社会福祉法人として生き残るべき努力をしてまいります。

平成28年度の重点的な取り組み

- (1) 法人基本理念の実践と深化
- (2) コンプライアンスの遵守
- (3) 看取りのできる人員確保、技術の習得
- (4) 人材育成・研修システムの充実、より良いサービスの提供

平成29年5月29日

社会福祉法人きたば会
理事長 北波利雄